



### 正しく洗ってきれいな手に

白羽保育園の年長児21人が6月29日、市食品衛生協会から正しい手の洗い方を学びました。

8月の食中毒防止月間に先駆け、食中毒や感染症予防に有効な手洗いを学ぶことが目的。園児はブラックライトで汚れが落ちているか確認しながら丁寧に洗いました。同協会の松井生月さん(新神子区)は、「家庭でも親子で正しい手洗いをしてほしい」と話しました。

◀手首までしっかりと洗う園児



### マダいの稚魚の放流を体験

浜岡東小学校4年生44人が7月6日、御前崎港マリーナでマダいの稚魚の放流を体験しました。放流した稚魚500匹は、静岡県温水利用研究センターで人工飼育されたもの。体長約4センチの稚魚は、今後3年間で30センチ程度の大きさに成長します。河原崎渉さん(佐倉三区)は「マダいの稚魚を初めて見た。健康に大きく育ててほしい」と話しました。

◀マダいの稚魚を放流する児童



### グラウンド・ゴルフで競う

浜岡グラウンド・ゴルフ協会主催市長杯大会が7月11日、浜岡総合運動場と野球場で開かれました。

約110人の参加者は、日頃の練習の成果を発揮する熱戦を展開。参加者がホールインワンを出すと、歓声と拍手が上がっていました。

優勝者 男性の部▶高橋隆二さん(新野東)  
女性の部▶河原崎勝江さん(大山)

◀晴天の中、グラウンド・ゴルフを楽しむ参加者



### 災害自動販売機が浜岡中に

飲料備蓄を目的とした自動販売機が7月12日、浜岡中学校に大塚ウエルネスベンディング株式会社の協力で設置されました。同校生徒会は導入にあたり、「購入は持参した飲料が不足したとき・災害時用の公共物のため丁寧に扱う」など11個の運用ルールを制定。

鈴木秀和校長は「設置によって生徒の防災意識の日常化につながってほしい」と期待を寄せました。

◀石渡凛生徒会長(新野西)は「丁寧に使用します」と話しました



### 御小児童がカメ小屋を彩る

御前崎小学校の5・6年生68人が7月12日、開校150周年を記念して子ガメを飼育している小屋に壁画を施しました。この取り組みには、全国の塗装店有志で組織されるボランティア団体「塗魂ペインターズ」の静岡エリア4社が協力。

同団体の齋能卓さん(菊川市)は「壁画塗装が子どもたちの思い出になればうれしい」と笑顔を見せました。

◀御前崎をテーマに灯台や海の生き物などが描かれた



### 遺贈寄付に関する協定締結

市と島田掛川信用金庫は7月13日、遺贈寄付に関する協定を締結しました。これにより、市は、将来的に遺産を市へ寄付することを希望する人に専門的知見をもつ同信用金庫を相談先として紹介することができます。相談は1回まで無料。

同信用金庫の千葉靖史理事長は「遺贈希望者に寄り添い、意向を反映させていく」と意欲的に話しました。

◀柳澤市長は「専門的な助言と円滑な推進を期待する」と話しました



### 適正な工事の実施を称える

市は、建設技術の向上と適正な施工を推進するとともに、建設業の発展を図ることを目的とした「優良建設工事表彰」を7月13日、市役所で実施しました。

表彰されたのは、昨年度に優秀な成績で建設工事を完成させた株式会社西島土木と株式会社望月塗工。それぞれの代表は「安全を第一に、技術と品質のさらなる向上を目指していきたい」と話しました。

◀柳澤市長は「模範となる工事を実施してほしい」と話しました



### 自分や大切な人を守るため

デートDV講座が7月18日、掛川特別支援学校御前崎分校で開かれました。人間関係や恋人関係を構築するうえで大切な思いやりの心を培うことが目的。

生徒は、暴力の被害者や加害者にならないように暴力の危険性などを学びました。講師の飯田みどり社会福祉士は「尊重するということは、相手を思うこと、嫌な気持ちにさせないこと」と思いを話しました。

◀真剣なまなざしでスライドを見つめる生徒